

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 1 区分

【発行日】平成 27 年 7 月 16 日 (2015.7.16)

【公開番号】特開 2012-107622 (P2012-107622A)

【公開日】平成 24 年 6 月 7 日 (2012.6.7)

【年通号数】公開・登録公報 2012-022

【出願番号】特願 2011-249281 (P2011-249281)

【国際特許分類】

F 0 1 D 25/24 (2006.01)

F 0 1 D 9/04 (2006.01)

【F I】

F 0 1 D 25/24 G

F 0 1 D 25/24 H

F 0 1 D 9/04

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 5 月 29 日 (2015.5.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

蒸気タービンケーシングセグメント (22) であって、
 水平ジョイント面 (24) と、
 前記水平ジョイント面 (24) における第 1 の開口 (38) と、該第 1 の開口 (38) に
 実質的に相対する第 2 の開口 (40) とを有するポケット (36) であって、支持部材 (52) を実質的に円周方向に保持するように構成されたポケット (36) と、
 前記蒸気タービンケーシングセグメント (22) の半径方向外向き面 (44) からアクセスすることができ、前記ポケット (36) の第 2 の開口 (40) に流体接続している経路 (46) と、
 前記半径方向外向き面 (44) からアクセスすることができて前記ポケット (36) の第 2 の開口 (40) に流体接続しているポート (42) と、
 前記半径方向外向き面 (44) で前記経路 (46) を覆うように構成された取り外し可能に固定されるアクセスプレート (48) であって、前記ポート (42) 及び取り外し可能に固定されるアクセスプレート (48) が共に前記半径方向外向き面 (44) に沿って前記水平ジョイント面 (24) よりも下側に位置している取り外し可能に固定されるアクセスプレート (48) と、
 前記経路 (46) 内の調整部材 (50) であって、前記ポケット (36) に少なくとも部分的に延びる調整部材 (50) と、
 前記経路 (46) 内に調整部材 (50) を保持するように構成された保持部材 (54) とを備える蒸気タービンケーシングセグメント (22) 。

【請求項 2】

前記保持部材 (54) を受けるように構成された半径方向に延びるスロット (30) を更に備える、請求項 1 記載の蒸気タービンケーシングセグメント (22) 。

【請求項 3】

蒸気タービン装置 (10) であって、
 ダイアフラムセグメント (14) と、

前記ダイアフラムセグメント（１４）を少なくとも部分的に収容するケーシングセグメント（２２）であって、水平ジョイント面（２４）と、前記水平ジョイント面（２４）における第１の開口（３８）と、該第１の開口（３８）に実質的に相対する第２の開口（４０）とを有するポケット（３６）と、前記ポケット（３６）内に配置された支持部材（５２）と、前記蒸気タービンケーシングセグメント（２２）の半径方向外向き面（４４）からアクセスでき且つ前記ポケット（３６）の第２の開口（４０）に流体接続される経路（４６）とを有して、前記ポケット（３６）が前記支持部材（５２）を実質的に円周方向に保持するように構成されている、ケーシングセグメント（２２）と、
前記ケーシングセグメント（２２）を前記ダイアフラムセグメント（１４）に少なくとも部分的に結合し且つ前記支持部材（５２）に接触する支持バー（３４）と、
前記経路（４６）内にあって前記支持部材（５２）に接触し且つ前記支持部材（５２）を介して前記支持バー（３４）の移動を作動させるように構成された調整部材（５０）とを備える、蒸気タービン装置（１０）。

【請求項４】

前記調整部材（５０）が、実質的に垂直方向に延びるボルトを含む、請求項３記載の蒸気タービン装置（１０）。

【請求項５】

前記経路（４６）内に調整部材（５０）を保持するように構成された保持部材（５４）をさらに備える、請求項３又は請求項４記載の蒸気タービン装置（１０）。

【請求項６】

前記保持部材（５４）が、保持プレート、タブ又はワイヤの少なくとも１つを含む、請求項５記載の蒸気タービン装置（１０）。

【請求項７】

ダイアフラムリングと、
上側ケーシングセグメント（２０）と、
ケーシング水平ジョイント面（２４）において前記上側ケーシングセグメント（２０）に結合される下側ケーシングセグメント（２２）と
を備える蒸気タービンシステム（３００）であって、前記上側ケーシングセグメント（２０）及び下側ケーシングセグメント（２２）が前記ダイアフラムリングを取り囲んでおり、前記下側ケーシングセグメント（２２）が、
前記ケーシング水平ジョイント面（２４）において第１の開口（３８）と、該第１の開口（３８）に実質的に相対する第２の開口（４０）とを有するポケット（３６）と、
前記ポケット（３６）内に配置された支持部材（５２）と、

前記蒸気タービンケーシングセグメント（２２）の半径方向外向き面（４４）からアクセスでき且つ前記ポケット（３６）の第２の開口（４０）に流体接続される経路（４６）と、
前記ケーシングセグメントをダイアフラムセグメントに少なくとも部分的に結合し且つ支持部材（５２）に接触する支持バー（３４）と
を有しており、前記ポケット（３６）が前記支持部材（５２）を実質的に円周方向に保持するように構成されている、蒸気タービンシステム（３００）。

【請求項８】

前記上側ケーシングセグメント（２０）と下側ケーシングセグメント（２２）とが少なくとも１つのボルト（１８）により接合されている、請求項７記載の蒸気タービンシステム（３００）。

【請求項９】

前記ダイアフラムリングが、ダイアフラム水平ジョイント面（１６）で下側ダイアフラムセグメント（１４）に結合した上側ダイアフラムセグメント（１２）を含んでいる、請求項７記載の蒸気タービンシステム（３００）。

【請求項１０】

前記経路（４６）内にあって前記支持部材（５２）に接触する調整部材（５０）をさら

に備えていて、前記調整部材（５０）が、蒸気タービンケーシングセグメント（２２）の半径方向外向き面（４４）からアクセスすることができて、前記ケーシング水平ジョイント面（２４）の位置を前記ダイアフラム水平ジョイント面（１６）の位置に対して調整することができるように構成されている、請求項９記載の蒸気タービンシステム（３００）

°